



一般社団法人 **WIND** (ウィンド)
Women's health Integrative Network of Doctors
【女性の健康と医療を守る医師連合】

・ Address : 〒001-0014
札幌市北区北14条西4丁目1番21-603
・ Tel : 011-716-2222、Fax:011-716-2224
・ <http://www.wind.or.jp>

一般社団法人W I N D

第 1 5 回定時総会

令和 4 （2022） 年度

議 事 録

開催日時

令和 4 （2022） 年 5 月 7 日（土） 13 : 00 から 14 : 02

会 場

ニューオータニイン札幌



一般社団法人WIND 第15回定時総会 議事録

日 時： 令和4（2022）年5月7日（土）13:00 から 14:02

会 場： ニューオータニイン札幌（web 会議システムを利用したハイブリッドで開催）

出席者： 129 名（会場出席者数：7 名、Web 出席者数：47 名、委任状出席者数：75 名）
定足数 102 名（会員数 201 名：個人 171 名、施設 30）

出席役員：代表理事 渡利英道

理 事 工藤正尊、大久保仁、山田 俊、蝦名康彦、奥山和彦、
平山恵美、小林範子、金内優典、和田真一郎、長 和俊、
光部兼六郎、片岡宙門、藤本俊郎、鈴木賀博、藤枝聡子

監 事 佐藤 博

幹事長から、定款第18条に定める委任状を含む過半数の社員が出席されていることから成立している旨宣言された。

幹事長は、開会に先立ち、Web 会議システムにより、出席者の音声が即時に他の出席者に伝わり、出席者が一堂に会するのと同様に適時的確な意見表明が互いにできる状態となっていることを確認した。

1. 開会の辞：金野幹事長

2. 議長（代表理事）挨拶：渡利英道代表理事

3. 報告事項

(1) 監査報告 (資料番号なし)

佐藤監事から監査報告書に基づき報告された。

(2) 令和3年度総務報告

① 法人社員数報告 (資料1)

幹事長から、資料1により施設社員数及び個人社員数について報告された。

【幹事長の報告内容】

・施設社員：30施設

施設社員は30施設となっています。施設社員の異動はありません。

・個人社員：171名

令和3年度からの繰越は163名で、令和4年度は8名の先生の新規加入がありまして、個人社員は171名となっています。



② 令和3年度事業報告 (資料2)

幹事長から、実施済事業にはアンダーラインを付していることを説明後、資料2により令和3年度実施済事業について報告された。

【幹事長の報告内容】

実施済事業にアンダーラインを付しています。

昨年度も新型コロナ禍で多くの事業が中止となっています。

- ・ ハンズオンセミナー、国家試験慰労会などが中止となっています。
- ・ オンライン研修説明会は、6月12日(土)、7月9日(金)の2回実施しています。オンラインの良さがありまして、遠方の関連施設の先生に参加頂きましたし、学生も参加しやすい面もありました。
- ・ WIND研修発表会は、ギリギリまで対面を検討しましたが、結局、2月19日(水)にオンラインで開催しましたが、多数の先生にご参加頂きました。
- ・ WINDホームページとメーリングリストを利用した情報発信を継続して行っています。
- ・ 学会支援では、第98回北海道産科婦人科学会学術講演会を支援しています。
- ・ WIND総会は、5月8日(土)に同門会臨床セミナーと同日に懇親会を中止してオンラインで開催しました。
また、同門会・WIND合同忘年会は、12月18日(土)懇親会を中止してオンラインで開催しました。
- ・ 教室百周年記念式典準備委員会を適宜開催しています。
式典は2023年10月7日(土)、会場は京王プラザホテルを予定しています。

【議長】コロナの影響が取れない状況で、必ずしも予定通りの事業が行えていませんが、その中であってリクルートの面ではオンラインをうまく利用して多くの新しい仲間が加わっている状況になっています。

(3) 令和3年度会計・決算報告 (資料3、資料4)

奥山会計担当理事から、資料3及び資料4により令和3年度会計・決算報告について報告され、承認された。

【奥山会計担当理事の報告内容】

令和3年度のWIND会計についてご説明いたします。

○会費収納状況報告

資料3の会費収納状況報告をご覧ください。

施設社員は30施設、個人社員は169名から始まりまして最終的には166名となっています。資料の中段が収入の予算額となっています。海外留学、産休などにより会費を免除されている債権免除金額100,000円を差し引いたトータル27,910,000円が収入予算となっています。下段は会費収納状況ですが、施設会員からは18,000,000円全てが納入されています。個人社員からは9,515,000円が納入され、未納額が395,000円



となっています。施設社員会費と個人社員会費を合わせてトータル 27,515,000 円の収入がありました。

○予算実施状況報告

資料4の事項別収支報告書をご覧ください。

収入の部ですが、WIND会費収入は会費収納状況で説明した 27,515,000 円となっていて、予算より 625,000 円少ない状況となっています。雑収入は予算 10,000 円のところ 228,662 円の収入となっています。これは備考にも記載していますが学会実施後の清算により返金された金額となっています。利子収入が 304 円となっています。収入のトータルとしては前年度からの繰越額 30,891,167 円をプラスしまして 58,635,133 円となっています。この中には過年度会費未収金収入 210,000 円と資本金 3,000,000 円が含まれています。

支出の部の最初の事業費ですが、事業報告にもありましたがコロナ禍で事業の中止による影響を受けています。12,761,751 円の予算でしたが 5,788,765 円の支出で 700 万円近い支出減となっています。内訳は、学生研修医費用が 2,551,727 円、研修医リクルート関連が 2,734,273 円、ホームページ関連が 330,000 円、WEB 会議関連が 22,100 円、WIND ニュース刊行費、スポーツ大会参加費の支出はありませんでした。

補助費ですが、19,000,000 円の予算のところ 4,362,938 円の支出となりました。内訳は、教室学術研究費に 1,201,288 円、主催学会準備金に 551,569 円、研究助成に 1,997,081 円、学会発表補助に 613,000 円となっています。なお、研究助成は朝野先生、山崎先生、三田村先生への補助でした。

会議費は、オンライン開催となったことで支出が抑えられています。WIND 会議費が 15,000 円、総会費が 491,037 円となっていてトータル 506,037 円となっています。総会並びに同門会・WIND 合同忘年会は同門会と経費を折半した関係で安くなっています。

事務費は予算通りの支出になっていると思います。事務局費が 9,449,305 円、交際費が 140,986 円、慶弔・福利厚生費の支出はありませんでした。租税公課は 140,600 円の支出となっています。

予備費は 886,170 円の支出となっていて、蝦名・森川先生の祝賀会の経費も含まれています。

以上、当期の支出総額は 21,274,801 円となっています。

○損益計算書

次の頁の損益計算書と貸借対照表で決算報告のバランスについて説明いたします。最初に損益計算書です。

会費収入は収納状況報告のとおり 27,910,000 円、事業活動費用は先ほど説明しました 21,274,801 円の支出でした。事業活動収支計は差引 6,635,199 円が黒字となります。

事業外収入の受取利息 304 円と雑収入 228,662 円を加えました 6,864,165 円が経常収支差額となりまして、今年度の黒字となります。

○貸借対照表

続いて左側の貸借対照表を説明します。

資産の部はどれだけのお金を持っているかですが、WIND には流動資産しかありま



せん。現金及び預金から始まりまして仮払金までの 38,198,332 円がWINDとして持っているお金になります。

負債の部の借金になる流動負債は、預かり金、未払い法人税、会費を余剰に払って頂いている前年度繰越預り金のトータルとして 233,000 円となっています。

正味財産は、基金は資本金の 3,000,000 円となります。前期繰越収支差額 28,101,167 円と当期収支差額 6,864,165 円の合計 34,965,332 円が令和4年度に繰り越す次期繰越収支差額になります。次期繰越収支差額と基金の 3,000,000 円の合計 37,965,332 円が正味財産合計となっています。

流動負債は支払っていませんので、手元にあります流動負債と正味財産合計を合わせました 38,198,332 円が先ほどの資産合計と一致しています。

○財産目録

財産目録はどのような資産を持っているかの資料ですが、資産は現金と預金となっています。

○合計残高試算表

合計残高試算表は、どの費用項目にどれくらい支出したかがわかる資料となっています。

以上、令和3年度の会計報告と致します。

【議長】教室学術研究費の支出が少ないとのご意見があるかもしれませんが、令和3年度内に使い切らなければならない大学の研究費から優先的に支出したことで、結果として教室学術研究費からの支出が少なくなったものです。今年度以降についてもWINDからのサポートを頂ければと思いますのでよろしくお願いいたします。

(4) その他

① 4月人事報告 (資料5)

幹事長から、資料5により4月の人事報告について報告がされた。

【幹事長の報告内容】

4月となっていますが前年度の異動を含んでいます。

忘年会で報告した後の異動で2022年に入ってからからの異動になります。

全体で40名の先生の異動がありました。

退職された先生、退会した先生もいます。最後に新入会員の先生8名がWINDに今年度入会して頂きました。同門会の総会でご挨拶がありますので同門会へのご参加をお願いいたします。

②ウクライナ危機下にある女性と少女、その家族のための義援金

議長から、日産婦学会から依頼のあったウクライナの危機下の義援金について、理事会でWINDとしての寄附が承認され、その承認内容について会員にメールで周知しましたが、理事会内で再度相談した結果、寄附を行わないこととし、寄附を執行していない旨の報告があった。



【議長の発言内容】

このことについては先日のWINDの全体メールでも流しましたが、日産婦学会から現在のウクライナの危機下での寄附の依頼がありました。理事会でWINDとしての寄附をお認め頂いたのですが、会員の先生からWINDの活動の目的にあまり適っていないのではないかとのご意見を頂きました。このような意見がありましたので再度検討することと致しました。顧問弁護士にも相談しました結果、ご意見を尊重しまして我々としても寄附の趣旨がWINDの理念から少し外れている可能性があるとの結論に達しまして、理事会内で再度相談した結果、寄附を行わないことといたしました。本来4月末に寄附をさせて頂きたいことをご了承を頂いていましたが、結果的には寄附を執行していないことをご報告いたします。

今後、WINDからの寄附については、例えば自然災害等に関しましては状況に応じて再度審議とさせて頂きます。決めてしまうと難しいところもありますので今後の継続の課題とさせて頂きます。以上ご報告とさせて頂きます。

議 事

第1号議案：理事選任の件 (資料6)

議長から、本年度は理事の改選期に当たることから理事候補者及び選任区分と役職の変更について資料6のとおり諮られ、承認された。

なお、WIND理事選任内規の理事候補者選任基準による理事の選任後、議長から、定時総会を一旦中断し、臨時理事会を開催し代表理事を選任する旨発言があり承認された。臨時理事会終了後、定時総会を再開し、議長から臨時理事会において渡利英道理事が代表理事に選任された旨報告があった。

【議長の発言内容】

○理事候補者について

理事の選任について、令和2年度に理事、監事の改選を行いました。理事の任期は2年となっていますので今年度が改選期となります。なお、監事の任期は4年となっていますので引き続きご就任頂くことになります。

- ・ 新任の理事候補者について申し上げます。
 - ・ 学術担当理事のKKR札幌医療センターを退職された涌井之雄先生の後任としてKKR札幌医療センターの西信也先生にご就任をお願いいたします。
 - ・ 学術担当理事に北海道がんセンターの見延進一郎先生に選任区分をセンター教育病院として理事に選任させて頂きます。
 - ・ 学術担当理事の砂川市立病院を退職された津田加都哉先生の後任として、砂川市立病院の山下陽一郎先生にご就任をお願いいたします。
 - ・ 若手医師代表理事の櫻井愛美先生の後任として良川大晃先生にお願いしまして、役職は広報・渉外担当をお願いいたします。



- ・ 理事候補者の選任区分と役職の変更についてご説明いたします。
- ・ 会計担当理事の市立札幌病院の平山恵美先生の選任区分はこれまで女性医師からの参画となっていました、センター教育病院の理事に変更させていただきます。
- ・ 広報・渉外担当の小林範子先生を会計担当に変更させていただきます。
- ・ 学術担当の釧路赤十字病院の東正樹先生については広報・渉外担当の常任理事に変更させていただきます。
- ・ 学術担当の北海道がんセンターの藤堂幸治先生については広報・渉外担当に変更させていただきます。

以上が、新たに理事候補者になられた先生方と選任区分、役職の変更です。

この23名についてご承認頂けますでしょうか。

○代表理事選任

ただいま選任された23名の理事の先生の中から理事会で代表理事を選任頂くことになります。本来であれば場所を変えて臨時理事会の開催となるのですがオンラインでの開催となっていますので、定時総会を一旦中断しまして臨時理事会を開催し代表理事の選任を行いますので、理事以外の先生にはご了承をお願いいたします。

令和4年度一般社団法人WIND臨時理事会

開催日時：令和4年5月7日 13時25分から13時30分

出席者：理事15名（理事総数：23名 定足数：12名）、監事1名

議 事：第1号議案：代表理事選任の件

自薦他薦を受付の結果、渡利英道理事のみの立候補があり、信任について諮ったところ、満場一致で渡利英道理事が代表理事に選任された。

定時総会を再開いたしますのでよろしくお願いいたします。

臨時理事会において、渡利英道理事が代表理事に選任されましたのでご報告いたします。

○代表理事推薦の理事

代表理事推薦の理事について、大久保先生、小林先生の再任をお願いしたいと思います。また、奥山先生、加藤先生の選任区分をセンター教育病院から代表理事推薦への変更をお願いしたいと思います。

ついては、この4名についてご承認頂けますでしょうか。

なお、今年3月末で釧路赤十字病院長を退任した山口辰美先生から、現在の理事の任期満了をもって退任したい旨のお話がありましたので、今回は推薦致しませんでした。

女性理事の割合については理事総数の10%以上と決まっていますが、理事27名中女性理事4名で割合が約15%程度となっていますので規定をクリアしていることになります。



第2号議案：幹事長選任の件 (資料7)

議長から、幹事長候補者として金野陽輔先生の再任について諮られ、承認された。
引き続き、金野幹事長から挨拶があった。

※会議資料及び総会当日の画面共有資料において「資料7 幹事長選挙の結果」の欠落があった。後日、WINDホームページ・社員専用 TOPICS に「資料7 幹事長選挙の結果」を含む会議資料を掲載した。

【議長の発言内容】

幹事長候補者として立候補者はなく、推薦された金野陽輔先生から受ける意向を示して頂きましたので信任について投票を行いました。4月14日に開票を行った結果、有効投票数108票のうち信任が107票で再任されました。金野陽輔先生の再任につきまして総会でお認め頂きたいと思いますが、如何でしょうか

金野先生には4年目で大変だと思いますがよろしくお願いします。

【議長】WINDのひとつの重要な役割として、産婦人科医の労働環境と待遇改善が大きな部分となっています。そういう意味ではこれまでも取り組みを行っていますが、金野幹事長からお話がありました働き方改革も含めて今一度やっていかなければならないことが沢山あると私自身も思っています。金野幹事長とも協力して良い方向にいくように努力していきたいと思っていますので、よろしくお願いいたします。

第3号議案：令和4年度事業計画 (資料8、資料8—2)

幹事長から、資料8により令和4年度事業計画について説明があった後、議長から令和4年度事業計画について諮られ、承認された。

また、幹事長から資料8—2により学会参加費補助についてについて説明があった後、議長から学会参加費補助について諮られ、承認された。

【幹事長の説明内容】

令和4年度事業計画は、基本、例年通りの計画としていますが、新型コロナウイルスの影響により未定となっている計画もあります。資料に基づいてポイントを説明します。

○ハンズオンセミナー

昨年度はギリギリまで粘りましたが結局できなかったものです。

今年度も6月18日(土)、19日(日)に登別第一滝本館を会場としたセミナーを計画しましたが、やはり泊りは無理となりました。その代わりに6月18日(土)に北大コミュニケーションセンターを使用しての開催も計画しています。是非ご参加ください。

研修説明会は5月25日(水)18時からハイブリットで計画していて、北大コミュニケーションセンターの現地とWebによる開催を予定しています。あと2週間ですがご参加をお願いします。

○情報発信

WINDホームページ、メーリングリストを利用した情報発信を継続します。



ホームページの更新が滞っていましたので改善していきたいと思います。

○学会支援

- ・令和4年度のBLSOは、浦河町からの計画の要望がありましたので開催予定ですが、日程は未定です。
札幌BLSOを5月21日(土)、22日(日)に予定しています。
- ・北海道周産期談話会を7月2日(土)に札幌医大記念ホールで開催予定です。
- ・第11回北海道産婦人科乳腺医学会を10月23日(土)にWEBで開催予定です。
- ・第52回北海道母性衛生学会を10月29日(土)に北大学術交流会館で開催予定です。大阪大学産婦人科の木村正教授をお招きする予定です。

○その他

- ・WIND総会は5号議案で審議いたします。
- ・合同忘年会は、現時点では実施の方向としています。
- ・教室の百周年記念式典準備委員会は継続して行います。

【議長】計画しても予定通りにいくかどうかは読めませんが、この状況を考えますともしかするとこの年末は普通にいけるのではないかと勝手に楽観的に思っています。何とか皆さんで集まって会ができたらしと思っていますし、積極的にやれる方向で検討していきたいと思っています。

【幹事長の学会参加費補助についての説明内容】

奥山先生からもご説明がありましたが、新型コロナの感染症の影響により、WIND事業の多くが中止となり予算執行が減少しています。そのため令和3年度に個人会員の先生に学会に積極的に参加して頂くことを目的として、個人会員の学会参加費について2万円を上限にWINDから補助することを承認いただきました。

実際のところ各施設からの補助があるのだと思いますが、令和3年度は24人の先生から申請者がありまして468,000円の補助を行いました。結果として想定よりかなり少ない申請にとどまっています。

原因のひとつとして、周知のアナウンスを4月と5月の2回しか実施していなかったことと、締め切り日など十分な周知を行っていなかったことがありました。私自身も忘れていました。この学会参加費補助を今年度も継続することについては、4月16日開催の理事会においてご了承を頂いて、継続して個人会員の先生の学会への積極的な参加について学会参加費補助での支援を実施したいと考えていますので、ご承認をお願い致します。

なお、令和3年度に学会参加費補助を申請されていない先生で参加費の領収書を持っていたら今年度に申請することを特例として認めたいと思います。

申請の最終的な期限を決めた方がよろしいと思いますので、申請期限は令和5年3月31日までとしたいと思います。

【議長】学会参加者補助の予算を確保していたのですが、皆さんは忙しさに紛れて申請



することを忘れていたのではなかと思います。こちらかの周知も不十分だったことの反省もありまして今年度に限って昨年度申請していない分がありましたらお認めしまして補助をさせていただきます。新年度の分につきましてはこれから8月の日産婦学会等もありますので、皆さん積極的に参加して頂いて、その参加費の補助を我々の方でさせていただきますと思いますので、皆さん忘れないように申請をお願いいたします。また申請に必要な領収書等を保管してください。学術活動を積極的に行うことも組織としても重要な点ですので、皆さん引き続きよろしくをお願いいたします。若い先生が中心となって頑張りたいと思っています。

第4号議案：令和4年度予算案について (資料9)

奥山会計担当理事から資料9により令和4年度予算案について説明があった後、議長から令和4年度予算案について諮られ、承認された。

【奥山会計担当理事の説明内容】

令和4年度のWIND予算案について説明申し上げます。

資料9をご覧ください。

・収入の部

収入の部ですが、ウィンド会費は28,810,000円の予算で、社員171名、施設社員30施設プラスαで31施設になるかもしれないことで計算しています。

雑収入は10,000円で、どのようになるか分かりませんが項目として計上しています。寄附はゼロ円、利子を668円でこれは端数を合わせるための数字となっています。前年度繰越額37,965,332円を加えましてトータルしまして66,786,000円の予算案となっています。先ほどの決算により650万円程黒字になったことで、令和3年度の予算と比べて大きな金額となっています。

・支出の部

支出の部ですが、令和3年度の予算とほとんど同じ数字となっています。事業費としまして12,350,000円とさせていただきました。遠隔健診基金等の項目が廃止になりましたので411,751円が減少していますが、事業費は昨年度と同様の予算となっています。

補助費、会議費も昨年度と同様の予算となっています。

事務費は400,000円減額しています。業務委託費が8,400,000円から8,000,000円となっていますが、これは勤務時間を一部短縮することによる経費の削減となっています。それ以外の事務費は昨年度と同様の予算となっています。

租税公費について昨年度と同じ数字となっています。

予備費に関しましては22,346,000円で昨年度と比べますと800万円ほど増えた数字となっています。百周年記念式典の準備金は、昨年度は1000万円でしたが今年度は1500万円を計上しています。先ほど廃止を説明しました遠隔健診基金等から261,096円の繰り入があります。資本金300万と百周年記念式典の準備金1500万を合わせますと1800万円となり、本当の意味での予備費ではありませんので、予備費そのものは400万円程度の規模となっています。百周年が終了しますと適切な数字



になると考えています。

今年度の予算は 66,786,000 円となります。以上です。

【議長】百周年記念式典につきましては、1 年後に教室開校 1 0 0 周年を迎えますが、式典は 1 0 月に行うことにしています。実際の支出はその時期頃からと思いますが、その前の準備の部分があれば W I N D からのサポートを頂くことは既にお認め頂いています。

第 5 号議案：その他

・来年度総会について

幹事長から、毎年札幌での開催とする方針が了承されますので来年度の集まる形式の総会については、札幌で開催する旨説明があった後、議長から来年度（令和 5 年度）の総会は札幌で開催する旨諮られ、承認された。

5. その他

・新旧理事及び新旧執行部紹介・挨拶（資料 6）

最初に、議長から本日の総会で理事を退任、就任される理事からのご挨拶について発言があり、理事に就任される見延進一郎先生、山下陽一郎先生及び良川大晃先生からご挨拶があった。なお、退任される山口辰美先生、津田加都哉先生、涌井之雄先生及び櫻井愛美先生並びに就任される西信也先生は総会を欠席された。

続いて、幹事長から資料 6 により執行部の新体制について、幹事長補佐の加藤達矢先生の異動以外に執行部の交代はない旨の説明があり、その後、総務担当の齊藤良玄先生、山崎博之先生、リクルート担当の井平圭先生からご挨拶があった。

6. 閉会の辞

以上を以て、W e b 会議システムを用いた第 1 5 回総会は終始異状なく議案全部の審議を終了し、1 4 時 0 2 分議長が閉会を宣し散会した。

上記議事の経過、要領及びその結果を明確にするため本議事録を作成し、議長は次に記名する。

令和 4 年 7 月 2 6 日

一般社団法人 W I N D 第 1 5 回定時総会

議 長 代表理事 渡利 英道